

科目名	単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)				
地理総合	2	全日制・普通科・2年次	『高等学校 新地理総合』(帝国書院)				
科目の目標	<p>○日本と世界の歴史や地理に関する理解を深め、国際化にも対応できる力を身につけている。</p> <p>○道路実現のために必要な基礎学力の向上を図るとともに思考力や判断力を養う。</p> <p>○政治や社会の諸課題について問題意識をもたせ、自ら課題解決に向かう公民としての資質を養う。</p>						
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 <単元・題材の評価規準>	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資 質・能力の育成に関わ る他教科等との関連
4月 1週 ～ 4週	第1部 地図でとらえる現代世界 第1章 地図と地理情報システム 1節 地球上の位置と時差 2節 地図の役割と種類	7	<p>① 知識・技能 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などをとらえ、地図や地理情報システムの役割や有効性について理解する。</p> <p>② 思考・判断・表現 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	ワークシート 小テスト・定期試験 白地図	緯度や経度で表すことができる地球上の位置が、私たちの生活にどのような影響を与えているのか理解し、地図や地理情報システムが私たちの生活にどのように役立っているのか考察する。	・地図や地理情報システムを利用して、事実を正確に分析、読み取る。 ・読み取った事実をグループで共有する。 ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。	美術 数学 国語(現代文) 世界史
5月 2週 ～ 4週	第2章 結び付きを深める現代世界 1節 現代世界の国家と領域 2節 グローバル化する世界	5	<p>① 知識・技能 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などをとらえ、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。</p> <p>② 思考・判断・表現 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	ワークシート 小テスト・定期試験	世界にあるさまざまな国家の領域や国境がどのように定まっているのか理解し、グローバル化に伴い、貿易や交通、通信、観光など世界の国々を結びつける要素にどのような変化がみられるのか考察を深める。	・生徒各自が現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題について考察する。 ・グループに分かれ考察内容を発表し合い、他生徒の内容と比較・検討を通して、各自の考察を深める。	世界史 公民 数学 国語(現代文)
5月 5週 ～ 7月 2週	第2部 国際理解と国際協力 第1章 生活文化の多様性と国際理解 序説 生活文化の多様性 1節 世界の地形と人々の生活 2節 世界の気候と人々の生活	13	<p>① 知識・技能 世界の人々の特色ある生活文化をもとに、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することについて理解する。</p> <p>② 思考・判断・表現 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 世界の自然環境と人々の生活について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を養う。</p>	ワークシート 小テスト・定期試験	地球上には、多様な地形やさまざまな気候があることを理解し、人々がこのような自然環境とどのように関わり合いどのように生活しているのかについて考察を深める。	・世界の自然と人々の生活に関して、概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする。 ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。	公民 世界史 日本史 理科(地学)
7月 3週 ～ 9月 1週	3節 世界の言語・宗教と人々の生活 追及事例 宗教1 イスラームと人々の生活の関わり -中央アジア・西アジア・北アフリカ- 宗教2 ヒンドゥー教と人々の生活の関わり -インド-	6	<p>① 知識・技能 それぞれの地域の多様な言語や宗教が、人々の生活にどのような影響を与えているのかについて理解する。</p> <p>② 思考・判断・表現 それぞれの地域の多様な宗教は、国の経済成長によって、人々の生活にどのような影響を与え、変化していったのか、主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 世界の言語・宗教と人々の生活について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を養う。</p>	ワークシート 小テスト・定期試験	世界には、日本とは異なる言語を話す民族が存在し、さまざまな宗教が信仰されていることを理解し、言語や宗教が人々の生活にどのような影響を与えているのか考察する。	・世界の言語・宗教と人々の生活に関して、概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする。 ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。	世界史 日本史 公民 国語(現代文)
9月 1週 ～ 10月 1週	4節 歴史的背景と人々の生活 歴史1 移民の歴史と人々の生活の関わり -ラテンアメリカ- 歴史2 植民地支配の歴史と人々の生活の関わり -サハラ以南アフリカ- 歴史3 国家体制の変化と人々の生活の関わり -ロシア-	8	<p>① 知識・技能 世界各地の多様な環境の下で育まれてきた生活文化は、さまざまな出来事を積み重ねることによって構築されたものであることについて理解する。</p> <p>② 思考・判断・表現 それぞれの地域の多様な歴史的背景は、人々の生活にどのような影響を与え、経済成長に向けてどのような取り組みが行われたのか、主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 世界の歴史的背景と人々の生活について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を養う。</p>	ワークシート 小テスト・定期試験	世界各地の多様な環境の下で育まれてきた生活文化は、さまざまな出来事を積み重ねることによって変化を遂げてきたことを理解し、このような歴史的背景が人々の生活文化にどのような影響を与えてきたのか考察を深める。	・歴史的背景と人々の生活に関して、概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする。 ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。	世界史 日本史 国語(現代文)
10月 1週 ～ 11月 3週	5節 世界の産業と人々の生活 産業1 産業力が世界の生活文化に与える影響 -アメリカ合衆国- 産業2 経済成長による人々の生活の変化 -東アジア- 産業3 地域統合が人々の生活や産業に与える影響 -ヨーロッパ-	11	<p>① 知識・技能 それぞれの地域の農業や工業といった多様な産業が、地域の自然環境などを生かしてどのような影響を与えてきたのかについて理解する。</p> <p>② 思考・判断・表現 産業のグローバル化によって、各地域の人々の生活や社会にどのような影響を与えてきたのかについて、主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 世界の産業と人々の生活について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を養う。</p>	ワークシート 小テスト・定期試験	人々は、地域の自然環境などを生かして産業を発展させてきたことを理解し、産業の発展が人々の生活にどのような影響を与えてきたのかについて考察を深める。また、産業のグローバル化によって、人々の生活がどのように変化してきたのか考察し、表現する。	・世界の産業と人々の生活に関して、概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする。 ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。	公民 世界史

11月 4週 ～ 1月 4週 4週	第2章 地球的課題と国際協力 1節 複雑に絡み合う地球的課題 2節 地球環境問題 3節 資源・エネルギー問題 4節 人口問題 5節 食糧問題 6節 都市・居住問題	11	① 知識・技能 世界各地で見られる地球環境問題などをとくに、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観し理解する。また、持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなど ② 思考・判断・表現 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	ワークシート 小テスト・定期試験 レポート ワークシート 小テスト・定期試験 レポート リフレクションシート ワークシート リフレクションシート	世界各地でみられる地球環境問題、資源エネルギー問題、人口・食糧問題及び居住・都市問題などをとくに、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて理解を深める。また、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることへの理解を深める。	・グラフや表などの情報を正確に分析・評価し、レポートにまとめる。 ・課題について、構想を立てて実践し、評価・改善する。	家庭科 公民 国語(現代文) 理科
1月 5週 ～ 3月 1週	第3部 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災 1節 日本の自然環境 2節 地震・津波と防災 3節 火山災害と防災 4節 気候災害と防災 5節 自然災害への備え	6	① 知識・技能 世界各地域や生徒の生活圏で見られる自然災害をもとに、地域や自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 ② 思考・判断・表現 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	ワークシート 小テスト・定期試験 ワークシート レポート プレゼンテーション リフレクションシート プレゼンテーション リフレクションシート	世界のや日本の各地で発生する自然災害は、その地域の地形や気候といった自然環境と密接に結びついていることを理解し、自然災害への日頃の備えには、どのようなものがあるのか考察を深める。また、災害発生時の危機管理体制はどのように整備されているのか理解する。	・グラフや表などの情報を正確に分析・評価し、レポートにまとめる。 ・課題について、構想を立てて実践し、評価・改善する。	理科(地学) 国語(現代文)
3月 2週 ～ 3週	第2章 生活圏の調査と地域の展望 1節 生活圏の調査と地域の展望	3	① 知識・技能 生活圏の調査をもとに、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解する。 ② 思考・判断・表現 課題について、生活圏内外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察し、構成し、表現する。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	ワークシート 小テスト ワークシート レポート プレゼンテーション リフレクションシート プレゼンテーション リフレクションシート	私たちの生活圏には、多岐にわたる地理的な課題がみられることを理解し、生活圏が抱える課題を探究するためには、どのような方法で地域の特徴を捉え、どのように課題解決のための展望を見いだしていけるよう考察を深める。	・課題について、構想を立てて実践し、評価・改善する。 ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。	公民 家庭科 国語(現代文)
指導時間数の計		70					